

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミD	単位認定	1	藤井裕子

【ディプロマポリシーとの関連】

＜技能・活動的領域(技能・表現)＞

6. 子ども学ゼミや実習指導によって習得した技能を保育・教育の現場に用いることができる。

【授業のテーマ及び到達目標】

テーマ:よりよい人間関係を深め、どのように保育・教育に生かせるか体験的に学ぶ。

到達目標: 1、臨床心理学の視点から自分理解、他者理解を深め、問題解決力を身につけ実践できる。

2、保育・教育の場における人間関係の在り方をとらえ、実際の場面に幅広く応用する。

3、保育の教材作りを通して協力し合う人間関係を体験し日常場面で実行できる。

【授業の概要】

保育や教育の意場では協力し合うチームワークやよりよい人間関係を作ることは重要である。前期のゼミを通して学んだことをさらに深め、ヒューマン・リレーションについて実践的な演習を通して豊かな人間性を涵養する。各自の興味関心に基づいてテーマに取り組み、発表し、自分自身の可能性が広がるように講義と演習を進める。

【全体の授業計画・内容】

1、前期の反省と今期の自分自身の課題

【事前学習】前期を見直し今学期の目標をノートにまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

2、人間関係における問題の解決に向けて(1)レポートの形成

【事前学習】レポートの形成について配布資料をまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

3、人間関係における問題の解決に向けて(2)怒りや不満を受けとめる

【事前学習】怒りや不満についての資料を読みまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

4、人間関係における問題の解決に向けて(3)成長を促すほめかた

【事前学習】ほめかたや自信をつける励ましについて資料を揃えておく(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

5、人間関係における問題の解決に向けて(4)アサーションの方法

【事前学習】アサーションとは何か配布資料を読みまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

6、人間関係における問題の解決に向けて(5)自分自身の人間関係を見直す

【事前学習】人間関係に関する配布資料を読みまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

7、人間関係における問題の解決に向けて(6)社会人基礎力を身につける

【事前学習】社会人基礎力に関する配布資料を読みまとめる(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

8、協力して保育教材を作成する(1)季節に応じたテーマを選定する

【事前学習】グループに分かれてテーマ選定の準備をする(0.5時間)

【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)

<p>9、協力して保育教材を作成する(2)材料の準備</p> <p>【事前学習】グループごとにテーマに応じて目的と計画をたてる(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>10、協力して保育教材を作成する(3)制作、その過程に注目する</p> <p>【事前学習】グループごとにテーマに応じて制作するため各自の役割をまとめる(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>11、協力して保育教材を作成する(4)制作、その過程に注目する</p> <p>【事前学習】グループごとに制作の過程を考え注目する点についてまとめる(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>12、協力して保育教材を作成する(5)発表し互いに講評し合う</p> <p>【事前学習】グループごとに発表の準備をする(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>13、協力して保育教材を作成する(6)発表し互いに講評し合う</p> <p>【事前学習】各グループの発表からテーマの目的や概要をまとめる(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>14、レポートの作成</p> <p>【事前学習】今学期をふりかえり資料を点検する(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>15、レポートの作成</p> <p>【事前学習】今学期の学びや経験について目標を達成できたか点検する(0.5時間)</p> <p>【事後学習】学んだことや経験したことをふりかえり各自のノートにまとめる(0.5時間)</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>各自のテーマに沿って主体的に取り組むこと。アクティブ・ラーニングの姿勢をもとに積極的に学ぶことが必要である。</p>
<p>【成績評価】</p> <p>作品の成果物の提出(50%)、レポート(30%)、発表(20%)で総合的に評価する。</p>
<p>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</p> <p>レポートはコメントをつけて返却する。</p>
<p>【テキスト】特に指定はしないが必要に応じて文献や資料を紹介する。</p>
<p>【参考文献】平木典子「アサーション入門—自分も相手も大切にする方法」講談社新書</p>
<p>【実務経験の有無】</p> <p>教育委員会のスクールカウンセラーおよびスーパーバイザーとして勤務、東日本大震災等における緊急支援教育活動、教員や保育者研修の講師</p>